

# 新聞の歴史を知ろう

～新聞誕生アレコレ～

A-1-5  
新聞を  
知る

【 対象 】 一般教員、司書教諭、司書、児童・生徒  
一般 他

【 時間 】 50分

【 会場 】 多目的ルーム、会議室、教室など

【参加者の持ち物】  
筆記用具  
蛍光ペン など

【準備】 A～Fの問題のワークシート（各校で作成）  
ワークシートの掲示用拡大版 マスキングテープなど  
キット 2-11 2-12 2-15 2-16 3-0-1-1

【 講師 】 不要

## 【 活動の流れ 】

- ① 現在、新聞はどのように手元に届くかを確認。
- ② 知っている新聞社名を挙げて、全国に何紙あるかを予想する。
- ③ 次の質問項目の答えを、掲示してあるキット資料から探す。
  - A 日本で一番古い発行年を持つ新聞は？ 年月日 新聞社名
  - B 新聞を配達する人が昔もいたのか？
  - C 新聞の値段はどのくらいか？
  - D 遠くの事件をどんな方法で伝えたのか？
  - E なぜ横浜で新聞が発行されたのか？
  - F 明治のころも、新聞広告はあったのか？ など
- ④ 各班で割り当てられたA～Fの答えを発表する。
- ⑤ はじめて知ったことで、驚いたことなどを付箋に書き、掲示してあるワークシート拡大版の下に貼る。
- ⑥ ワークシートにわかったこと・感想を書く。

【 その他 】 新聞の購読率が低下しているので①②で時間をかけず、指導者が知識として伝える方法もあります。メインはA～Fの答え探しです。時間に余裕があるときは岩國哲人「おばあさんのしんぶん」の読み聞かせも、新聞のある一面を知るにはよい資料となります。